

2026 年 9 月 4 日

研究に関する情報公開文書

済生会守山市民病院研究倫理審査委員会承認番号：

研究課題：高齢女性の大腿骨近位部骨折患者における位相角とリハビリテーション改善効率との関連：後ろ向き観察研究

研究責任者：西岡拓未（済生会守山市民病院）

1. 研究の対象

2023 年 4 月～2026 年 3 月に当院に入院された大腿骨近位部骨折の患者様

2. 研究目的・方法・研究期間

<目的>

入院初期に生体電気インピーダンス分析（BIA）で測定した健側下肢位相角（UPhA）が、退院時のリハビリテーション改善効率（Corrected Motor FIM effectiveness）を予測する指標となるかを検証することを目的としています。

<評価の方法>

対象期間内に入院された患者さんの電子カルテなどの記録から後方視的に解析します。

<安全面と倫理的配慮>

評価は、通常診療で必要となる評価を行い、それを後方視的に分析するため、患者さんが不利益を被る危険性は極めて少ないと考えています。本研究で利用する資料や情報、記録からは直接ご本人を特定できる個人情報とは削除した上で、学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡をお願いいたします。

<研究期間>

倫理委員会承認日～2028 年 3 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

a. 基本情報

年齢、性別、骨折型、体重、身長、身体組成、疾患名、既往歴、発症日、入退院日、栄養状態

b. 評価の情報

認知機能、身体機能、歩行能力、日常生活活動能力等

4. 外部への試料・情報の提供

なし

5. 本研究実施に係る利益相反

なし

6. 研究組織

研究機関の名称：済生会守山市民病院

研究機関の長：済生会守山市民病院 病院長 野々村和男

研究責任者：済生会守山市民病院 リハビリテーション技術科 西岡拓未

7. 問い合わせ先

済生会守山市民病院 リハビリテーション技術科

担当者：西岡拓未

電話番号：(代表) 077-582-5151

E-mail：soumu@saiseikai-moriyama.jp